

<基本情報>

施策名	地域社会を担う多様な人材の育成				<input type="checkbox"/> 内部等管理業務	施策コード	03 - 09
計画等の位置付け	総合計画	<input type="checkbox"/>	未来づくり戦略	<input type="checkbox"/>	前年度に二次政策評価意見を付与	所管部(局)名	環境生活部
	地域重点プロジェクト	<input type="checkbox"/>	特定分野別計画	<input type="checkbox"/>		作成責任者名	環境生活部長 宮川 秀明
						照会先グループ・内線	道民生活課安全安心グループ 内線(24-161)
						関係課名	道民生活課

<計画：Plan> 業務目標の設定：各部署が実施

1 業務目標及び今年度の取組	(1)業務目標 [当該施策分野において目指すべき具体的な姿]	(2)今年度の取組 [予算や組織改編等への反映状況]
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の様々な課題を自ら解決し、地域の活性化に大きな役割を果たすことが期待される市民活動の促進を図るとともに、地域の公益的な活動を支援し、更に市民と行政の協働を推進し、個性豊かで活力ある地域社会づくりを目指す。</li> <li>青少年の健全な育成に関する施策を総合的かつ計画的に推進するとともに、家庭や学校、地域社会等の社会全体で青少年の健全育成や自立を促す取組が推進され、青少年が健全に育成される社会の実現を目指す。</li> </ul>	<p>&lt;主な取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①市民活動の促進及び市民と行政との協働の推進                         <ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動への支援、NPO法人の認証・条例指定・認定、NPOとの意見交換会の実施</li> </ul> </li> <li>②青少年の健全育成                         <ul style="list-style-type: none"> <li>地域における健全育成運動の促進、本道を担う人づくり、有害環境の浄化活動、非行防止に向けた取組の推進、有害情報への対策の推進</li> </ul> </li> </ul>
2 前年度意見への対応	(1)前年度「改善意見」 [二次政策評価における「5改善意見」の内容]	(2)改善意見への対応 [前年度評価「5改善意見」への対応状況]
	<p>(具体的な意見内容)</p> <p><input type="checkbox"/> 総計</p> <p><input type="checkbox"/> 公約</p> <p><input type="checkbox"/> 行財政改革</p> <p><input type="checkbox"/> 進捗状況</p> <p><input type="checkbox"/> 前年度二次意見</p> <p><input type="checkbox"/> 指標設定</p> <p><input type="checkbox"/> 重点課題</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他</p> <p>【その他：人口減少】 人口減少問題への対応の視点を踏まえ、地域主体の取組をリードしていく多様な人材の発掘・育成に向け、より実効性の高い取組となるよう検討すること。</p>	<p>(具体的な主な取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「本道における人口減少問題に対する取組指針」に基づき、協働によるまちづくりや地域コミュニティを支える人材の育成を図るため、市民活動への支援やNPO法人への支援等を推進する。</li> <li>また、次代の社会を担う青少年が健全に育成される社会の実現に向け、青少年の健全育成運動の推進や地域ぐるみによる環境浄化に取り組む。</li> </ul>

<実行：Do> 施策の推進

平成27年8月1日現在

3 具体の取組	<p>主な取組・実績 ◎：前年度意見への対応 ○：主な取組 ●：主な実績</p> <p>(具体的な主な取組・実績) ※構成事業は別表1のとおり</p> <p>①【市民活動の促進及び市民と行政との協働の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民活動の拠点施設の設置運営</li> <li>●市民活動促進センター利用者数(H26:21,456人)</li> <li>◎市民活動に関する情報収集・提供、学習機会の確保、人材育成等</li> <li>●市民活動促進センターにおける各種講座の開催(H26:1,249人参加)、地方における市民活動促進講座の開催(H26:2カ所、H27:2カ所予定)</li> <li>●中間支援組織研修会の開催(H26:6回、H27:6回予定)、市民活動推進アドバイザーの委嘱(H26:10名、H27:10名予定)</li> <li>○市民活動に関する相談受付・NPO法人の認証等</li> <li>●NPO法人数(H26末:2,043法人)</li> <li>○地域における公益的活動への支援</li> <li>●公益的活動に取り組む団体への活動費助成(H26:204件)</li> <li>○協働に関する職員の意識づくり、協働を進める仕組みづくり</li> <li>●NPOとの意見交換会実施(H26:2回)、協働の取組状況の公表</li> </ul> <p>②【青少年の健全育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○青少年の健全な育成に関する施策の総合的かつ計画的な推進</li> <li>●各総合振興局及び振興局に青少年指導員を配置(H26:14名、H27:14名)</li> <li>◎地域における青少年の健全育成運動等の促進</li> <li>●(公財)北海道青少年育成協会への助成を通じ、青少年の健全育成運動の推進</li> <li>青少年育成運動推進指導員の設置(H26:235名、H27:235名)、少年の主張大会(H26:1回、H27:1回)</li> <li>◎将来の本道を担う人づくりを図る取組の推進</li> <li>●道内経済団体等と連携し、「日本の次世代リーダー養成塾」へ道内高校生を派遣(H26:10名、H27:9名)</li> <li>○有害環境の浄化活動や、青少年の非行防止に向けた取組の推進</li> <li>●条例で規制対象としているカラオケボックスを始めとした店舗等への立入調査(H26:2,655件、H27:約2,700件予定)</li> <li>○携帯電話やインターネット利用による有害情報への対策の推進</li> <li>●携帯電話やインターネット利用による犯罪やトラブルから青少年を守る意識の醸成のための「道民フォーラム」等フォーラム(H26:1回、H27:1回予定)、ケータイ安全利用普及技術養成講座(H26:2回、H27:2回予定)</li> </ul>
------------	--

一次政策評価の結果	<b>4 (1)進捗状況の判定 (詳細は、別表2のとおり)</b>										
	① 各成果指標の進捗状況 [左: 指標名、右: 進捗度合]										
	A 定量的指標	1) NPO法人数	順調	2) 道内の刑法犯少年数 (人口1000人当たりの人数)	順調						
	<b>② 総合判定結果</b>				順調						
	区分	進捗度合の指標数					B 定性的指標				
		順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ	計					その他
	定量的指標	2				2					
	定性的指標					-					-
	計 (比率)	2 (100%)	-	-	-	2 (100%)					-
総合判定	○										
<b>(2)課題</b>											
①喫緊の課題					②中長期的な課題						
(具体の主な内容) 【市民活動の促進及び市民と行政との協働の推進】 ・地域課題の担い手としての役割が重要となっていることから、NPO法人の活動の促進を図るため、資金面での活動基盤の強化や、各地域において市民活動を支援する中間支援組織のサポート力強化や人材育成、ネットワーク基盤づくり等に取組むとともに、市民と行政の協働を推進するため、協働評価やNPOとの意見交換会の実施等の取組が必要である。 【青少年の健全育成】 ・近年の人口減少や少子高齢化とともに、情報化、国際化、消費社会化の進行などの社会情勢の変化は、ボランティアや国際貢献、起業等に積極的に取り組もうとする若者の意欲を高める一方で、青少年犯罪の低年齢化や凶悪化、青少年が被害者となる事件の増加、有害情報の氾濫などといった憂慮すべき状況を生じさせていることから、今後とも引き続き青少年の健全育成や自立を促す取組が必要である。					(具体の主な内容) 【市民活動の促進及び市民と行政との協働の推進】 ・地域の様々な課題を自ら解決し、地域の活性化に大きな役割を果たすことが期待される市民活動の促進を図るとともに、地域の公益的な活動を支援し、更に市民と行政の協働を推進し、個性豊かで活力ある地域社会の実現が必要である。 【青少年の健全育成】 ・道内の青少年が、豊かな人間性をはぐくみ、心身ともに健やかに成長するとともに、社会との関わりを自覚しながら次代の社会の担い手として健全に育成される社会の実現が必要である。						
<b>(3)施策の方向性</b> [(1)、(2)を踏まえ、取組の強化、改善などの方向性を記載]											
(対応方針)											
A	【市民活動の促進及び市民と行政との協働の推進】 ・NPO法人の適切な運営による信頼性向上のため、各種セミナーを実施する。 ・地域で活動するNPO法人への寄附を促し、活動を支援するため、指定・認定制度の周知に取り組む。 ・各地域において市民活動を支援する中間支援組織の人材育成や連携に取り組む。 ・市民と行政の協働を推進するための協働評価やNPOとの意見交換会などを実施する。										
B	【青少年の健全育成】 ・北海道青少年健全育成基本計画に基づき、青少年の健全育成に関する施策の総合的かつ計画的な推進に努める。 ・地域における青少年の健全育成運動や青少年自身による多様な体験活動に取り組む。 ・「青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動強調月間」の実施、携帯電話等による有害情報から青少年を守るための関係機関が連携した取組、条例で規制対象としているカラオケボックスを始めとした店舗等への立入調査の実施など、地域ぐるみによる有害環境浄化や非行防止活動に取り組む。 ・次代を担う青少年の自立促進に向け、道内経済団体等と連携し、日本の次世代リーダー養成塾等を活用して、将来の北海道を担う青少年の人づくりに取り組む。										

二次政策評価の結果	<b>5 改善意見</b>									
	【意見区分】 <input type="checkbox"/> 総計 <input type="checkbox"/> 公約 <input type="checkbox"/> 行財政改革 <input type="checkbox"/> 進捗状況 <input type="checkbox"/> 前年度二次意見 <input type="checkbox"/> 指標設定 <input type="checkbox"/> 重点課題 <input type="checkbox"/> その他									
(具体の意見内容)										
(意見なし)										

<改善:Action> 評価結果の反映:各部局が実施 平成28年3月末現在

6 評価結果の反映	<p>(1)予算等への反映 [予算や組織改編等への反映状況]</p> <p>(具体の主な取組)                  &lt;廃止・縮小、見直しを行った取組等&gt;                  ・市民活動の促進など地域社会を担う多様な人材の育成に関する施策は順調に推進できていることから、事業の効率化や経費の節減を図りながら引き続き施策を推進する。                  → 青少年非行防止特別対策事業費                  → 市民活動促進費                  → 地域活動推進事業費補助金 など</p>	<p>(2)改善意見への対応 [「5.二次政策評価の結果 改善意見」への対応状況]</p> <p>(具体の主な取組)</p> <p style="text-align: center;">(該当なし)</p>



### 成果指標の分析結果

施策名	地域社会を担う多様な人材の育成	所管部	環境生活部	
		施策コード	03	09

#### A 定量的指標の進捗状況

※年度毎の進捗率 目標値c欄の( )表示は、経過年としての参考値

指標名(単位)・グラフ	指標の分析				
1) NPO法人数(人口10万人当たり)(都道府県順位) 	指標の説明		中長期目標の達成率		
	人口10万人あたりのNPO法人数の都道府県順位		区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a	23	H29
	①		現況値b	20	H26
			達成率a/b	115%	
年度毎の進捗率					進捗度合
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	順調
目標値c	23	23	23	23	
実績値d	19	19	20	-	
進捗率c/d	121%	121%	115%		
2) 道内の刑法犯少年数(人口1000人当たりの人数) 	指標の説明		中長期目標の達成率		
	道内における各年毎の人口1000人当たりの刑法犯少年数(暦年)		区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a	5.0	H29
	②		現況値b	3.1	H26
			達成率a/b	161%	
年度毎の進捗率					進捗度合
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	順調
目標値c	5.0	5.0	5.0	5.0	
実績値d	3.5	3.1	3.1	-	
進捗率c/d	143%	161%	161%		
3)	指標の説明		中長期目標の達成率		
			区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a		
			現況値b		
			達成率b/a	-	
年度毎の進捗率					進捗度合
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
目標値c					
実績値d					
進捗率d/c	-	-	-	-	
4)	指標の説明		中長期目標の達成率		
			区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a		
			現況値b		
			達成率b/a	-	
年度毎の進捗率					進捗度合
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
目標値c					
実績値d					
進捗率d/c	-	-	-	-	
5)	指標の説明		中長期目標の達成率		
			区分	目標・実績値	年度
	関連する主な取組		目標値a		
			現況値b		
			達成率b/a	-	
年度毎の進捗率					進捗度合
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
目標値c					
実績値d					
進捗率d/c	-	-	-	-	

※単年毎に設定している目標値、毎年同じ目標値となっている指標については、中長期目標の達成率に記載がありません。

## B 定性的指標の進捗状況

指標の内容	指標の分析		
	関連する主な取組	当該年度の進捗状況等	進捗度合
2)	関連する主な取組	当該年度の進捗状況等	進捗度合
3)	関連する主な取組	当該年度の進捗状況等	進捗度合

### 進捗状況の総合判定結果

区分	進捗度合の指標数						総合判定結果
	順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ	計	その他	
定量的指標	2				2		順調
定性的指標					—	—	
計	2	—	—	—	2	—	
(比率)	(100%)	(—)	(—)	(—)	(100%)	—	
総合判定	○						

(総合判定結果に関する特記事項)